

【競合他社の状況】

競合先と想定している事業者の動向を定性的に記載してください。

当店の競合先は、〇〇や〇〇であるが、いずれも固定客中心に顧客を確保しており、顧客の棲み分けが明確となっていることから、特に競合先として意識はしていない。

しかし、昨今、地域内に低価格チェーン〇〇の店舗が立地したことから、今後は既存固定客の流出が危惧される。ここで当店と低価格チェーン店のサービス等の違いを下記に記述する。

	低価格チェーン		当店	
	内容	評価	内容	評価
技術	オーソドックスな髪型のみで、お客様の要望に余り応えられていない。	△	お客様の要望に応じ、様々なヘアスタイル・スタイルの提案が可能。	◎
オプションメニュー	カットに加えて、オプションでシャンプー・顔剃りが中心。カットのみに特化した店もある。	△	カット・シャンプー・パーマ・カラーリング・顔剃り・毛髪診断、カウンセリング等に対応可能。	○
施術時間	約15分(カットのみ)	◎	総合調髪で約45分	△
コミュニケーション	施術のみでほぼ会話無し。	×	地域密着型で、お客様とコミュニケーションを取りながらの施術。	◎
施術価格	1,000円～1,500円	◎	大人3,990円 子供2,160円	△

当地域の統計データを基に、当社が取組もうとしている事業に有利なデータを選択して記載してください。

【過去から現在の状況と将来の見通し】

当地域は、名古屋圏にあり人口は増加傾向にある。

年代別人口構成比は40代～70代で、高齢化の進展が顕著に見受けられるが、当地域での理容消費額、家計調査結果によると年間20万円で月当たりの理容店利用回数は2回で、全国平均の1回を上回っており、潜在消費が多く見受けられることから、今後は他店より魅力的なサービスを提供することで、新たな固定客の確保を図って行きたいと考えている。

当地域
人口動態結果

当地域での
理容消費額

小規模事業者持続化補助金・申請日程のお知らせ

次の小規模事業者持続化補助金の申請締切は以下の通りです。

申請受付締切:2023年9月7日(木)

※事業支援計画書(様式4)発行の受付締切:原則2023年8月31日(木)

●事業支援計画書(様式4)の発行に時間を要する場合がありますので、余裕をもってお手続きいただきますようお願いいたします。

●電子申請の場合は、23:59まで受付、郵送の場合は当日消印有効(ただし、**郵送での申請は減点になります**)。

●電子申請には「グランツ」の利用が必要になります。「グランツ」を利用するにはGビズIDプライムアカウントの取得が必要です。アカウントの取得には数週間程度を要しますので、お早めに利用登録を行ってください。

なお、補助金事務局ホームページ(https://www.shokokai.or.jp/jizokuka_r1h/jgrants/jgrants_tebiki.pdf)に「申請における「グランツ」入力手引き」を掲載していますので、申請時にご活用ください。

【近藤】

ChatGPT(チャット ジーピーティー)のご紹介



ChatGPTの概要

最近、話題のChatGPTについて、ご紹介します。

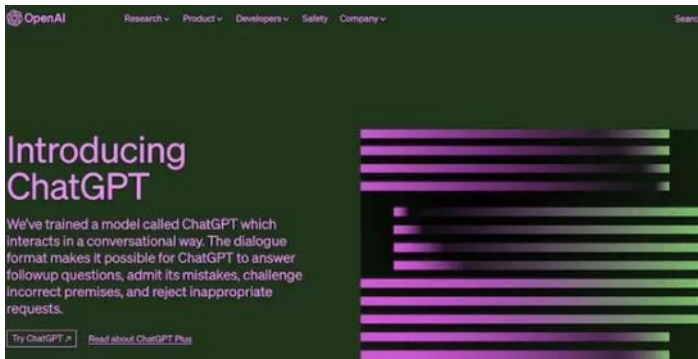
「ChatGPT」とは、米国OpenAI社が開発した「生成AIシステム・大規模言語モデル」を基に構築された「人工知能チャットボット・会話型対話型の自動応答AIサービス」です。

2022年11月30日に公開され、幅広い分野の質問に詳細な回答を生成できることから注目を集めています。

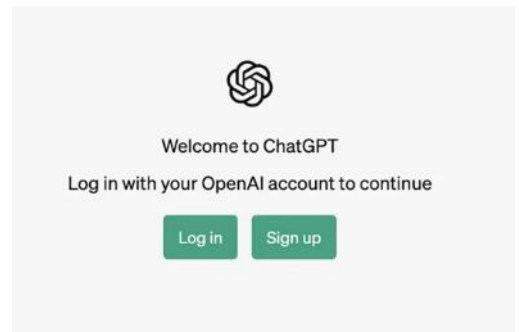
公開から5日で100万人が利用し、わずか2カ月と史上最速で月間利用者数が世界で1億人に達しました。

ChatGPTは日本語で利用できます。ただし、まだ日本語版のウェブサイトが無く、主に英語で利用されるため、登録してログインするまでは英語の画面になっています。一度ログインすれば、あとは普通に日本語で質問して、日本語で答えを返してくれます。

ChatGPTはダウンロードする必要はありません。ChatGPTの「ウェブサイト」専用ページにアクセスして利用する「ウェブサービス」として提供されています。(※スマホからも、パソコン・タブレットなどの端末からも、利用することが可能です)



【ログイン画面】↓



【登録トップページ】⇒<<https://openai.com/blog/chatgpt>>

料金は無料版・フリープランと、月額20ドルの有料プラン「ChatGPT Plus」があります。

有料プランのメリットは、①混雑時に優先アクセス②応答時間の短縮③新機能が使用可能(現在は未定)

無料版との違いは快適さと情報の新しさです。無料版は基本的に2021年9月までの学習データを質問に対して反映していますが、有料版は最新の情報を取得することも可能です。今のところ、質問に対する応答内容のクオリティに大きな差異は無いようです。

有料プランを申し込むと、ChatGPTの最新モデルGPT-4が利用できます。GPT-4は、これまで使われていたGPT-3よりも大幅に性能を向上させています。例えば、GPT-3の状態では、一度に2,500文字程度までしか入力できませんでしたが、GPT-4ではまとめて25,000字まで入力できるようになっています。

また、Microsoftが提供する検索エンジンBingでは、GPT-4が無料で利用できます。



ChatGPTの主な機能

▽文章の添削・校正▽文章や概念の要約

▽アイデア出し、提案▽リサーチ、論点の洗い出し など……

ChatGPTの最新モデル: GPT-4はMicrosoftの検索エンジンであるBingに搭載されています。また、今後にはMicrosoftのオフィスソフトであるWord(文書作成)やExcel(表計算)、powerpoint(プレゼン資料作成)やTeams(会議)などのソフトにも搭載される予定です。TeamsにGPT-4が搭載されると、TeamsでWeb会議をした音声から自動的に文章の議事録を作成できる機能などが使えるようになるそうです。音声から文章を作成できるのは、まさにGPT-4ならではの機能となります。



ChatGPTの主な注意点

GPT-4になって性能が向上しましたが、ChatGPTは完全に正確な回答をいつでも返してくれるわけではありません。嘘をつくこともあります。そのため、専門的な知識が必要な内容の調査などをする場合には、ChatGPTを完全に信用してはいけません。基本的には、最終的な内容を人間がチェックする必要があります。また、Bingではなく、OpenAI社が提供するGPT-4を利用する場合、最新の情報を利用できない点もデメリットです。

次回はChatGPTの活用方法などについて、お知らせする予定です。(8月号へ続く)

【古田】